

# 議会運営委員会会議録

(令和7年2月7日)

愛 南 町 議 会

愛南町議会議会運営委員会会議録

本日の会議 令和7年2月7日(金)  
招集場所 議員協議会室

出席委員

委員長	吉村直城	副委員長	尾崎恵一
委員	吉田茂生	委員	金繁典子
委員	中野光博	委員	山下正敏

欠席委員

なし

出席委員外議員

議長 佐々木 史仁

傍聴委員外議員

議員 少林法子

職務のため出席した者

議会事務局長	本多幸雄	主幹	小松一恵
係長	山口昌		

説明のため出席した者

なし

参考人

(株式会社愛媛CATV愛南局)

局長	田中純樹	担当課長	栗林賢一
----	------	------	------

本日の委員会に付した案件

- (1) 委員会等の放送について
- (2) 議会基本条例の検証について
- (3) その他

開会	10時00分
閉会	11時38分

○尾崎副委員長 皆さん、こんにちは。

それでは、所定の時間となりましたので、ただいまから議会運営委員会を開催いたします。まず最初に、会の開催に先立ちまして、委員長より御挨拶をお願いいたします。

○吉村委員長 おはようございます。

寒かったのが急にいい天気になったようでございますが、午前中から半数の委員さんにおかれましては、伯仲の中、議論伯仲の中で多分お疲れだと思いますけども、全委員さん出席いただきましてありがとうございます。

懸念になっておりましたこの議会運営委員会、定例議会以降、初めての議会運営委員会ということで、どうか皆様方の建設的な御意見を頂きながら、進行いたしたいと思っております。どうか御協力のほどをお願いいたしまして、挨拶と代えさせていただきます。

ただいまの出席委員、6名ということでありまして、定足数に達しております。本日の事件はお手元に配付のとおりでございます。どうかよろしく願いをいたしたいと思っておりますが、後ほどまた挨拶が終わった後に……。ありがとうございます。

○尾崎副委員長 それでは早速、協議事項に入ってまいります。

進行、取りまとめ、委員長よろしくをお願いいたします。

○吉村委員長 それでは着座のまま進行させていただきます。

まず委員会の放送について早速でございますが入らせていただきます。

当委員会での協議を行うに当たりまして、本日、株式会社愛媛CATVに御意見を頂きたく、株式会社愛媛CATV愛南局より局長の田中純樹さん、そして担当課長の栗林賢一さんにお越しをいただいております。ありがとうございます。

どうかよろしく願いを申し上げまして、それでは早速でございますが、その紹介だけ、自己紹介をお願いします。

○田中参考人 株式会社愛媛CATV愛南局の田中純樹と申します。本日はよろしくお願い申し上げます。

○栗林参考人 同じく愛媛CATV愛南局担当課長の栗林賢一と申します。よろしくお願い申し上げます。

○吉村委員長 そしたら、よろしく、2名の方、両名の方よろしくお願い申し上げます。

先ほど冒頭には申し上げませんでしたけども、お忙しいところ本当にありがとうございます。お時間を頂き本当に感謝いたしております。

参考人の皆さんには、委員会での質疑に対する御答弁を頂きたいと思っております。どうかどうかよろしくお願いをいたします。重ねてお願いいたします。

それでは副委員長に、参考人の方への注意事項を副委員長のほうからお願いいたします。

○尾崎副委員長 それでは、参考人の方に3点、注意事項を申し上げます。

1点目は、本件の範囲内での発言をお願いいたします。

2点目は、委員から質疑はできますが、参考人から委員への質疑は御遠慮願いたいと思っております。

そして3点目ですけれども、御発言の際にはその都度、挙手をしていただきまして、委員長の許可を得てから御発言くださいますよう、あらかじめ御了承願います。

それでは委員長、お願いします。

○吉村委員長 それでは早速でございますが、協議に入らせていただきます。

まず、委員会等の放送について、参考人の方から本町における議会放送の現状について、まず御説明をいただきたいと思っております。よろしくお願い申し上げます。

田中局長。

○田中参考人 田中です。現状説明の前に、ちょっと愛媛CATVの変遷というか、簡単に。

株式会社愛媛CATVは1991年、平成3年の10月1日に開局しました。なので30年以上やっているんですけど、愛南町、情報基盤整備事業で2011年、平成23年の4月に愛

南局が開局しました。同年6月の定例会で議会中継を開始しました。当初は当日の生中継と録画放送の2回を放送していました。平成29年6月からは生中継と、録画放送を当日の夜22時からと翌9時から、計3回の議会の定例会の放送ということになりました。また、令和元年5月からは臨時会の放送を開始しました。同年6月から定例会のインターネットの議会中継です、ウェブで見られるというサービスを開始しました。令和3年4月から臨時会の生中継も開始しました。

実際どういうふうな作業で我々が行っているかといいますと、中継をしますよっていうときに、事前の準備として、番組プログラムの編成ですね、テレビで選んで録画できますよねっていうことか、ああいうのに入れていく作業があります。あと、議案テロップを作成したり、ちゃんと生中継ができるよってということで、中継回線の確認を事前に行っています。当日、生中継をします。録画放送用の編集作業というのもありますので、当日松山でやるんですけど、そういうのがあります。

中継について、愛南町側でカメラコントロール、カメラでちゃんと、しゃべられた方がちゃんと大きく映るよってとか、あとテロップを出したりとかっていうので2人が従事しています。松山のほうでも中継を受けて、それを生放送する必要がありますので、あと録画放送用の編集作業員として1人が作業に当たっております。

今、現状の説明としては以上になります。

○吉村委員長 現状説明をまずしていただいたんですけども、何か委員さんから確認したいこと等、お聞きしたいこと、質疑等ございましたらお受けいたしますが、何かありますか。

ないですか。

山下委員。

○山下委員 今、現状の説明についての質問やろ。

○吉村委員長 そうそうそう。

○山下委員 この委員会放送についてではなくて。

○吉村委員長 まだ。

ないですか。

(「はい」と言う者あり)

○吉村委員長 それでは、現状説明についての質疑はないということで、これで質疑を終わらせていただきます。

では、これからCATVのほうで、一歩進んだ部分の説明をお願いいたしたいと思いますが、懸案事項の。

田中局長。

○田中参考人 一歩進んだ……。ちょっと質問できないんですよ。

○吉村委員長 意味分からん。

○田中参考人 はい。

○吉村委員長 そしたら詳しく、理解していただいていると思ったんですけども、議会のほうで今後、これから放送に取り組みたいということで今日来ていただいたんですけども、そちらのメインのほうを、今は現状説明ということで、現状のままで委員会等、その放送がどういう形だったらできるのか等々、またその辺も説明いただければ、それについて委員の皆さんから質疑に、また説明の後、していただきたいと思いますので、その辺よろしくお願いします。

田中局長。

○田中参考人 お答えします。

事前にちょっと聞いた話でいくと、年間、多分委員会等含めて70回以上あるというふうにお聞きしております。そちらの放送を全てというふうということの認識でよいのかなと思うんですけど、現状もちょっと説明は、そこにちょっと入れてはいなかったんですけど、当初来

もう、インターネットの議会中継に関しては費用を頂いていますが、生放送と定例会と臨時会に関しては基本無料でやっていますと。70回になると、当然その内容と、1回1回がどれぐらい時間がかかるかっていうのもちょっと分からないんですけど、ちょっと話合いも、会社にちょっと持ち帰って話合いする必要はあるかなと。

例えばそこで費用が発生するのではないかなとか、あと単純に愛南局っていうのは今、実際に取材で動ける人って2人しかいないんですね。同時にまちのほかの何かニュースの取材だったりとかそういうのがありますと、議会があるのでっていうのでちょっと断るっていうのも、もちろん皆さんが興味があることだったりとかするし、大事なことなので、我々としてもなるべく放送にはもっていききたいなどは思っていますが、そこら辺の調整っていうのは必要になるかなと。

当面、人も増えるっていうことの予定も今のところ決まっていませんし、人的な問題っていうのが一つあるかなと思います。

ただ、全然後ろ向きっていうわけじゃなくて、できる限りやれることっていうことを我々も考えていますので、そこら辺は話合いさせていただいて、もうちょっといい形にもっていければいいかなと思っています。

以上です。

○吉村委員長 ありがとうございます。1つ確認、質疑の前にしたいんですけども、今、回数は別にして、するとなるとこの場所では設備を追加しなければならない。今できるんだったら議場しかできないわけですよね。その辺ちょっと。

局長。

○田中参考人 そうですね、やりようはいろいろあるかなと思います。間違いないのは生中継っていう、録画中継でもいいんですけど、であれば当然カメラが設置されていますし、こういう音声拾える状況があれば、それはもう一番、本会議場がベストだかなと思います。ただ、ここでやるっていったらカメラもないし、じゃあどういうふうにやろうかってのは、またちょっと今後相談させていただいて、必要な機材が、必要であればそれはそれでどういうふうにするかとか、我々の機材を使ってやるのかとか、そこら辺はまた相談になるかなと思います。

○吉村委員長 ありがとうございます。

なかなか、今聞いたとおりなんで、ここでやると機材が要る、経費も発生するというようなことなんですけども、今の説明なんですけども、大体、放送となると委員会で決めましたように、要は一気にじゃなくて、徐々にということスタート、徐々にいうか、スタートしようということですので、取りあえずということも踏まえまして、皆さん方から、今せっかく今日来ていただいておりますので、その辺を皆さん方から質疑をしていただきたいと思います。

もうこの機会なかなかありませんので、CATVのほうに分からないことを聞いていただければと思います。よろしくお願いします。

尾崎副委員長。

○尾崎副委員長 ちょっと質問させてもらいたいんですけど、御承知のとおり現在は定例会と臨時会のみテレビ中継ということなんですけれども、請願出された今回のことで、請願のほうの、請願者のほうに確認したところ、全ての委員会ではなくて実現可能な委員会等から始めていただきたいという要望がありまして、我々も全てではなくて、少しでもだんだん増やしていければという考えであります。

実際、今日の資料にも会議の回数が70回あまり年間あるということなんですけれども、CATVさんとしては、年間どの程度の開催とかいう部分についてなら、今現在、対応可能であるのか、その辺のところ、大体でいいんですけど分かれば今教えてほしいのですけれども、どうでしょうかね。

○吉村委員長 田中局長。

○田中参考人 お答えします。

そうですね、何回ってというのはちょっと難しいですね。ちょっと事前にお聞きしていることの情報でいくと、定例会等は当然ある程度日程が定まっていて、早い段階でこちら準備をしてっていうことができるんですけど、委員会等は結構急に決まったりとかっていうことがあるってお聞きしています。ですので、放送するに当たって、新聞のラテ欄、ラテ欄に関してはそこまでは問題ではないんですけど、EPGって言われるいわゆるその予約して、テレビの番組表って出ますよね。あれを仕掛けたりとか、そもそもうちの番組プログラムに入れていくっていうところに関しては、結構急に入ると困るんですね。

例えば、城辺小学校の運動会の初回放送が10時から決まっています。急に委員会、10時から中継してくれって言われたときに、お断りする、または10時からってのがちょっと時間ずれますっていうことを、視聴者の方にやっぱりお知らせする必要もあるし、そこら辺の説明も必要になってくるかなというところが考えられることの一つかなと思います。当然それは今、生中継だったりっていうことを前提としたお話です。

以上になります。

○吉村委員長 よろしいですか。

吉田委員。

○吉田委員 今のにちょっと関連しまして、テレビ番組表については、いつぐらいまでに御社のほうに言えば、それが組替えが可能なのかどうかっていうのは、日数はありますか。

○吉村委員長 田中局長。

○田中参考人 お答えします。

通常であれば2週間ですね。我々が撮影したものをプログラムに載せるのにも2週間ぐらいはかかると。なのですぐには長いものと、そういうしっかき……。びやびや愛南タイムってのはいつでも流せるんですけど、毎日替えているんですけど、ニュースじゃない番組になってくると、ちょっと枠が必要になりますので。

以上です。

○吉村委員長 よろしいですか。ほかにありませんか、質疑。

金繁委員。

○金繁委員 2週間が目安ということなんですけど、それは生中継を前提としたお話で、例えば録画ならケーブルで流せますよっていうことは可能かなとは思いますが、録画の場合は番組の枠としてどのぐらいまで取れるんですかね。これ年間の会議71回って書いてありますが、大体どのぐらいっていうのはありますか。

○吉村委員長 田中局長。

○田中参考人 お答えします。

録画であれば何回でもいけると思います。ただ、録画をするに当たって、誰が撮影するのか、例えばそれには編集が必要なのかっていうこととかも考えられます。実際の今の定例会のものってすごく見やすくできているんですね。音声もしっかり取れているし、テロップと、だから視聴者が見ても分かるような情報っていうのを入れて、要は簡単にいうとクオリティーが高いものになります。もちろんいろんな、他市町ではいろんなやり方があるって、定点カメラを置いてっていうのがあると思うんですけど、それで、要はクオリティーの問題になってしまうんですけど、手間をかけずにやろうと思うといろんなやり方があるとは思いますが、どうなんでしょうね、そこら辺はちょっと、最終どういうふうにすればいいかってのはちょっとあれなんですけど、録画したものであればプログラムに入れることができると思います。

ただ、あまりその長い、例えば、あんまり長くなると、通常もっと運動会だったりとか、学習発表会みたいなものところの放送時間っていうのが当然割かれてくるので、そこもまた御相談になるかなと思って。あと、放送できる時間帯ですよ。夜中もやっているんですけど、

そこら辺、でも夜中だったら誰も見ないからそれは駄目だっていうことになるかと、ちょっとどうすればいいかなってというのはまた相談になるかなと思います。

以上です。

○吉村委員長 金繁委員。

○金繁委員 テレビの枠というのは本当に限られているので、その時間帯とかもなかなか大変だとは思いますが、時間帯は調整、テレビのほうでは調整してもらいつつ、インターネットに関しては録画で常に見られるっていう状態にすることは、本会議と一緒にもちろんできるってことですよね。

はい、はい。確認でした。

○吉村委員長 ほかに御質疑ございませんか。

金繁委員。

○金繁委員 それから先ほどの定点で録画するっていうことになるかもしれないんですけどね、一々、委員会から全協までケーブルテレビの人に、事前準備して、こうやって撮ってもらってっていうのは、なかなかそこまでしている議会って私の調べたところないんですね。本会議以外はもう大体、カメラ定点で、もうそれを流すっていう感じのところばかりだと私は、見た限りではそうでした。

その場合というのは、例えばこの部屋で定点ですとしたり、カメラとかはこちらで準備して設置したものでいいんですが、例えばその簡単なウェブカメラみたいなものがあるじゃないですか。そういうものでもよいのか、それともケーブルテレビさん独自のカメラを設置しないといけないのかなんですけど。

○吉村委員長 田中局長。

○田中参考人 お答えします。

それも先ほどちょっと言いかけたやつ、クオリティーの問題なんですね。我々は、その見た映像、テレビなんで映像が大事かと思われるんですけど、結構重要視しているのは音声なんです。音声ちゃんと取れていないと何を話しているか分からないじゃないですか。そこがちょっとあって、そこができるものであれば別に、あと録画のデータを頂いてこっちで流すってことであれば、全然可能かなと思います。どうしても我々、言ってプロなので、なるべくいいものを届けたい、クオリティーを高くするっていうふうにやっぱりやります、やっていますし、なので、例えばここに定点を置いたときに、1台置くとするじゃないですか。ここに置いたときに、ここ斜めに、僕はずっと頭しか映っていないんです。しゃべっていても。それでいいのかっていうのとか、じゃあこういう口の字型で会議された場合に、どういうふうにすれば、カメラ、いいんでしょうねっていうことになるかなとは思いますが。

それでもいいって言って、ちゃんと音が聞こえたらいい、議題とかも例えばテロップ、どういう話をしているかっていうのも、テロップもつけないかっていうことであれば、本当にやりようはいろいろあると思うんです。ただそこに、後で編集の作業とか入ってくると、どうしても費用面っていうのが幾らかかかってくるんじゃないかなというふうに思います。

以上です。

○吉村委員長 いいですか。ほかにないですか。せっかくですが。

吉田委員。

○吉田委員 先ほどいろんな方法があるということで、値段もそれぞれ違ってくると思うんですけども、大体のこういう形で放送するに当たって、撮影する料金表っていうんですかね、規定表みたいなそんなのはあるんですかね。費用の面も非常に重要なことなんで、そこもちょっとそういうのがあれば参考にしていきたいなというふうに思っております。

○吉村委員長 田中局長。

○田中参考人 お答えします。

ちょっとないんですね、はい。ないです。

以上です。

○吉村委員長 尾崎副委員長。

○尾崎副委員長 ないということなんですけれども、仮にここで委員会やることになって、機材等が新たに要ることになった場合、依頼があったときに費用の見積りについては速やかに出せますか。

○吉村委員長 田中局長。

○田中参考人 お答えします。

速やかに出すことができます。その最終を、さっき金繁議員が言われたみたいに、どういうふうな形で放送するかっていう、皆さんの望んだ形というか、本当にカメラ1台で、頭しか映っていないけど音は聞こえるよっていう状態とかになると、カメラ1台で済みますよね。じゃなくて、自動であっても、例えば二、三台置いてそれをもってことになると、またその部分は変わってくると思いますけど、そういう、ざっくりここでやるのなら幾らですってというのはちょっと見積りも出せないんですけど、こういう形でやってほしいのでっていうふうに言われたら、それに対してのカメラが何台必要ですよとあって、音声はどこから拾いましょうか、インターネットで生中継するのであればそこら辺はどうすればいいとか、それにかかる機材は幾らとあっていうふうな感じで出すことは可能だと思います。

以上です。

○吉村委員長 よろしいですか。吉田委員、あつたんやろ。いいですか。

金繁委員。

○金繁委員 ありがとうございます。

いろんなやり方があると思っていて、今、話を中心にしてるのは、ケーブルテレビさんにカメラの設置から、その編集から、放送から、全てしていただくっていうことを中心に話していると思うんですけど、なかなかそこまでしている議会ってやっぱり本会議以外はなくて、私が調べたところ、もうインターネットだけに委員会とか全協は絞って、カメラの設置も議会のほうでやって、それをもうどどん事務局のほうでアップしていくっていう方法と、もう一つ、専門の業者さん、何々速記っていう株式会社とかね、そういうところがもう専門にどどん議会の生中継とか録画をアップしていくっていう会社があって、そういうところに本会議以外は任せているっていう、どうも2つあるみたいなんですけど、そうした場合に、例えば、でもやっぱり御高齢の方、高齢化率の高い愛南町ではテレビで見たいっていう方もやっぱり多いので、ネットでは見られないと。なので経費の、先ほどお話出しましたけど、全ての工程をケーブルテレビさんをお願いした場合と、そうではなくて、その他の議会のように、こういう部屋に議会のほうでカメラを設置して、その放送のほうをテレビでもお願いするということにした場合の費用っていうことも検討して出していただけたらと思うんですけど。もちろんこんなクオリティーの悪いものは流せませんっていうこともあるかもしれませんが、もし可能ならそれも出していただけたらと思うんですけど、どうでしょうか。

○吉村委員長 田中局長。

○田中参考人 お答えします。

そうですね、費用を出せると思います。当然それは計算できますが、先ほどの一番初めの話でも、言ってないかな、要は2人しかいないんですよ、人が。なので、費用は出せますけど、その日に必ず行けるっていう保証ができないので、それに関してはちょっと、ちゃんと答えられないですよ。だから、そこが一番の問題かなと思います。

○吉村委員長 金繁委員。

○金繁委員 すみません、私が先ほど説明したほかの議会のやり方ってというのは、もう録画、設定から録画、アップ、インターネットにアップまで、一応その議会のほうで行うということなん



ですね。その録画したものをケーブルテレビさんにお渡しして、放送していただく場合の費用がもし出して、本社のほうと相談しないといけないかもしれませんけど。

○吉村委員長 田中局長。

○田中参考人 お答えします。

いわゆる完パケ状態で頂けるっていうふうに考えて、完パケ、要はもう完全にそれをそのまま流せるっていう状態で頂けるのであれば、無料でできます。こっちで編集しないってことで、一切、もうそのまま流すと、できたものをもっていうことであれば、無料で可能になります。

以上です。

○吉村委員長 いいですか。ほかに。

山下委員。

○山下委員 これ、今日、愛媛CATVの2人に来ていただいて、説明今していただいたんですが、これは愛媛CATVでやる場合ですよね。愛媛CATVをお願いして放送する場合のことなんで、今、一応説明を受けました。

大体、いうたら人も少ないんで、望みどおりにできるかできないか分からないと。もうこれ説明を受けたので、これ、この議会のほうがどういうやり方でやるかっていうのははっきり決めていないので、まだ、結局今質問しても、こっちがはっきりしていない以上、CATVも答えることができなくて、これ委員長、説明はもう大体きちっとできたと思うんで、あとはこの委員会で、どういう方法をやるのかいうのを決めて、例えば71回あって、この委員会を例えば全協だけにする、例えばですよ、全協だけにするのとか、常任委員会だけにするのとかいうのはこっちで決めて、その方向性を決めてもう一回、その業者なり、CATVも含めて、それを進めていかなくは全然これ決まらんとするんですよ、何回やっても。

だからもう説明はもうこれ、今日、私はこれでいいと思うんですよ。あとはもうこの中の問題で、もう今からは中の問題を進めていったらどうですか。

○吉村委員長 山下委員から今の意見だったんですけども、参考人に現状と、どういう方法だったらできるかということをお聞きした上で、この後、参考人退席の後、今の質問の協議に入る予定でございますので、その辺はまた後ほど。

今の現状の中で、先ほど言ったように、どういう方法だったらどうかということなんで、せっかくですので、その辺を踏まえて、質疑あれば受付しますけれども、よろしいですか、もう。吉田委員。

○吉田委員 一つだけ、インターネットで流している中継ありますよね。これについては先ほど有料ということでしたが、それは料金については言えるんですか。開示できるんでしょうか。

○吉村委員長 田中局長。

○田中参考人 問題ないです。税込みで66万円、1年間で。これ松山市も同様です。松山市でも同じサービスを我々は提供させていただいているんですけど、66万円で。ただ、回数増えまるとか、さらにほかの作業が必要ですよっていうことになっていくと、ちょっとそこは相談になるかなと思います。

以上です。

○吉村委員長 いいですか。ほかに御質疑ないですか。

1点、いずれにしろ、今日はそういうことで、貴重な時間来ていただいたんですけども、後ほど協議しますけれども、いずれにしろ方向が決まって、あれだったら、本社とは当然打合せはということですよ。

はい、分かりました。それだけちょっと確認いただきまして。

それでは、ないようでしたら、これで質疑を終わりたいと思います。

CATVの2人の方、貴重な御意見、丁寧な応答、大変ありがとうございました。この御意

見等々を参考にいただきまして、これを生かしていきたいと思います。本日は誠にありがとうございました。

そしたら、以上で参考人の聴取を終了いたします。どうぞ退席してください。ありがとうございました。

(参考人退席)

○吉村委員長 それでは引き続きまして、ただいまの参考人としての質疑対応を踏まえまして、先ほど山下委員からもありましたが、委員の皆さん方の御意見をお伺いしていきたいと思っております。

ざっくばらんの御意見いただきたいんですけども、踏み切るとするならば、またどういう形でスタート、委員会等70数回、もう御承知のとおりなんですけど、この資料の中にもありますけれども、とするならば、まず、やっぱりスタート、どういう形でスタートしていくのがいいのか。今、参考人のほうからもありましたように、急なあれでは駄目だと、なかなか難しいとするならば。

要は、重複するかもしれませんが、日程さえ決まっていたら、前に、対応はCATVならばかなうのではないかということもさっき触れられたんですけども、どうですか。御意見をそれぞれお伺いをいたします。

どうぞ、金繁委員。

○金繁委員 今、参考人にお聞きしたところ、この71回をもし、全て撮影から、事前のセットから撮影から編集から、ケーブルテレビさんにお任せするというのは、人的にも、またその見積り、分からないですけれども、現状では難しいというお話だったかと思えます。取材に行けるのが2人しかいないということだったので。なので、全部ケーブルテレビさんをお願いするのであれば、このどれをやるかっていう話に入らないといけないと思うんですけども、ただ、こちらで、ほかの多くの議会がされているように、議会のほうでカメラを設置して、録画して、その完パケ、完全なパッケージでケーブルテレビさんにお渡しするんだったら全部放送は可能、インターネット放送も可能ということなので、まずその入り口が2つに分かれると思うんですね。全部ケーブルテレビさんにお任せするのか、それとも事務局のほうで担当する、負担して行っていくのか、ここはまた事務局とも相談し、ほかの自治体の研究とか調査して、どのぐらいの予算、人手がかかるのかっていうのを、後者についても調べないといけなくなると思うんですけど、この点についてちょっと調べて協議したほうがいいのかなと思うんですけど、どうでしょうか。

○吉村委員長 中野委員。

○中野委員 今、金繁委員言われたように、何もここに資料がない中で、こういう、何ていうのかな、サンプルというか、こういう流し方したらこのぐらいになりますというのはこれ調べられるのですかね。そこをまずして、そういうのを一回見せてもろうて、この程度のレベルでこのぐらいかかっていますというような資料みたいなものが、たたき台があると分かりやすいんですが、いきなりどっちにするか言われても、どのぐらいかかるか、CATVに任すにしてもどのぐらいかかるか、そういう、比較対照するようなサンプルがないとなかなか、じゃあこれにしましよという話にはならんと思うんで、今日はそんなあれも多分ないと思うんで、次回までにそういうのを多少はそろえられんのですかね。こういう、ほかの議会の委員会とかなんとかで、この程度でこのぐらい必要ですよみたいのがあって、そしてどれを流すのか、試験的にまず、一遍にというよりも、委員会なら委員会なりを試験的にやってみて、ちょっとそれではとかって、やっぱり一般の方のあれも聞きながら、増やしていくような形で、一遍にどんとやなくて、ある程度サンプルと予算の部分と、ちょっとそういうのは調べられるのですかね。

○吉村委員長 事務局、なかなか、どうですか。

局長。

○**本多事務局長** 今回の御提案なんですけれども、どういうやり方ですのかっていうのがないと見積りは取れませんので、それは難しいかなと思います。ただ、先ほど局長のほうからも話がありましたが、こちらのほうで全て編集して、ケーブルテレビに流すというだけでしたら無料ということだったので、その辺りもちょっと踏まえて考えていただきたいと思います。

以上です。

○**吉村委員長** 後で言おうかと思ったんですけども実は、前回、定例議会の後に、ちょっと参考までに現地で放送しているところを視察に行ったらどうかなと、近隣のところでいう思いもあって事務局とは話はしとったんですけども、まず先にCATVさんと呼んで、参考人でお呼びして、その辺を聞いた上で皆さんが、資料どうのより現地を視察したいということであれば、そこに行き、それを参考にしていうのがいいかなとも思うんですけども、それは皆さんの御意見なんで、次第なんで、やっぱり資料だけのどのこのだけじゃなくて、やっぱり現場見るということが、ある意味でいったら一番あれなんかなとは思いますが、これは皆さんの意向ですので、参考までにということで、御質問を受けたいと思います。

中野委員。

○**中野委員** ずっと前から言われているけど、金繁委員言われたように、ある程度事務局のほうにばかりもあれですから、金繁委員がちょっと収集したような情報があれば、そういうのも参考としてみんなの手元へ、これそうらしいですよって、それが確実ではなくても、そういう部分も調べられるのであればちょっと調べていただいて、今、委員長言われたように、そこら辺りのあれがあって、現地でいうのもまた大切だと思いますし、みんながそれでいいのであれば、そういう形に。

まずやっぱりこの程度のやり方でこのぐらいかかっていますよという資料は、多少でも取れんもんですかね。

○**吉村委員長** 金繁委員。

○**金繁委員** 今、私のお名前頂いたので、私が見た範囲でなんですけれども、大きく2つありまして、分かれまして、本会議以外ですと、やっぱり事務局でインターネットを、もうカメラ設置して、インターネットに流すというところがやはり一番費用が安くて、多いです。例えば東京の小金井市とかは、もう5,000円、3,000円ぐらいのウェブカメラを設置して、それをもう編集なしで流している。設置費用っていうのはもう、インシャルコストはパソコンとインターネット接続料ですということです。ただ事務局の負担、アップする作業とかは発生しません。

先ほどのケーブルテレビさんのお話で、それをもう編集せずにお渡しするなり、編集して、事務局で編集しているという議会もあるんですけど、編集したものをお渡したら無料で、録画であればいつでも流せるというお話でしたよね。

もう一つのやり方は、業者さんが、神戸速記さんとか、もう1社あるみたいなんですけど、これは県内では内子町議会が去年から使い始めました。この業者さんは、その録画した画像の編集もたしかしてくれると思うんですけど、それを、さらに検索機能付きなんです、すごく分かりやすく、例えば中野議員が何月の議会で何月何日、何について質問したっていう項目もちゃんと出てくるので、中野議員で子育て支援って検索すると、ぱっとその候補が出てくるんですね、録画の候補が。この辺のだったな、去年の12月ぐらいだなと思ったらそれを選ぶという、非常に、何ていうのかな、使い勝手のいいシステムです。これは一般質問だけじゃなくて、もちろん委員会とかもやってくれます、全協もやってくれますし、あと一般質問だけじゃなくて、議会の会期、町の側が出てくる議案についても、今ですと何月何日の議案っていうだけで、見るを押して、例えばその3時間ずっと流されている中で、何の議案について話しているかっていうのを探すの非常に難しいんですけど、その例えば神戸速記さんですと、議案ごとに見ることができると。例えば12月議会のこの放送のお願いが見たいと思うと、もう

ワンクリックで見られるという状態にまで落とし込んでくれます。ただ、これは費用はかかると、かなりかかるとお思いますので、それは神戸速記さんへの見積り依頼が必要になります。大きくまあ2つですね。

で、もう一つは、もう一番最初から皆さん議論しているように、ケーブルテレビさんに設定から録画・編集まで全部お任せして、機材を持ち込んでいただいて撮ってもらうということですよ。

加えて、4つ目の方法がありますね。もう全ての会議を本会議の部屋でやれば、そのままカメラ設置とか必要なくできるということですね。

この4つの方法があって、それぞれのそのかかるお金と人的な負担、キャパはどのぐらいかかるかっていうのを具体的に出していただいたら、みんなで具体的に検討できるかなと思います。

○吉村委員長 ちょっと暫時休憩します。

(休憩)

○吉村委員長 そしたら休憩を解き、再開いたします。

休憩中に一つの例を見ていただきました。皆さんの思いをお聞きしたところでございますが、まとめに入りたいと思います。なんですけども、まず、これ一応、どういう形でスタートするか。今は、先ほどCATVさんから参考までにお聞きをしたんですけども、どういう形でまずはスタートするかということ、御意見をまず伺いたいと思います。

吉田委員。

○吉田委員 設備とか人員とかいろんな問題、諸問題が出てきますので、できるところから、例えば定例議会内の勉強会、協議会ですね、ここは十分可能だと思いますので、そういったできるところからスタートしていく、全員協議会を中心にということで、できる範囲からやっていくということよろしいんじゃないかなというふうに思います。

○吉村委員長 ありがとうございます。ほかに。

金繁委員。

○金繁委員 私も吉田委員に賛成です。一方、今、お金をかけずにできることは始めつつ、それ以外のお金がかかりそうなところについては、実現するにはどうしたらいいかという調査を継続して進めて、検討できるようにしていきたいと思います。

○吉村委員長 ありがとうございます。ほかに。ないですか。

山下委員。

○山下委員 私も今の意見に賛成です。

○吉村委員長 尾崎副委員長。

○尾崎副委員長 できるところからという前段ありましたので、まず吉田委員が言われたように、全協を中心に、そして並行して委員会、町民の見たい部分もあるので、そちらのほうについては今後また協議をして取り組んでいくという、2段階でということでは賛成です。

○吉村委員長 ありがとうございます。

中野委員。

○中野委員 もうほぼ皆さんと一緒にですが、あと、その放送して、放送できる部分があったらその反応を見ながら、またどういことをやっていくのがいいのかというのは、反応を見ながらやっていったらいいと思います。

○吉村委員長 ありがとうございます。

皆さんの意見はほぼ、お聞きのとおり、ほぼ、まず進めようということなんですけども、とすれば、今日でもう一回ぐらいは多分議運をしなきゃいけないと思うんですけども、スタートはやっぱり、その辺、全協ぐらいから、一番早いのは3月は勉強会がありますけど、これはもうそこなので、あれ的には無理なんですけども、とすると、今後の方向ということで、意見も何

人かありましたけども、全協を中心にあれして行って、あと順次いう形でもよろしゅうございませぬ、そしたら、そういうことで、方向は。取りあえず全協でスタートと。

はい、ありがとうございます。

でなんですけども、とするならば、一番直近の早い、でいうのは、多分6月のあれぐらいになろうと思いますけども、大体、スタートだけはちょっと確認したいんですけども、どうですか。もうそれぐらいしかないんやないですか。方向からいったら、まずスタートの。

吉田委員。

○吉田委員 多分5月が臨時が入りますよね。

○吉村委員長 でも臨時は、当然、ああそうか、臨時の前の。

○吉田委員 臨時の前に協議会がありますので、5月。その辺からちょっと確認です。

○吉村委員長 ちょっと事務局。

本多局長。

○本多事務局長 改選後の臨時会の前の全協につきましては、議長が決まっていなくて、全員協議会という正式な形ではなくて、議員懇談会という形になりますので、そこはちょっと無理なかなと思います。

以上です。

○吉村委員長 尾崎副委員長。

○尾崎副委員長 となりますと、6月の定例会に関する全員協議会からスタートということでしょうか。

○吉村委員長 いうことに、まずスタートはその辺になると思うんですが、吉田委員、よろしいです。

○吉田委員 はい。

○吉村委員長 そしたら、まず。

金繁委員。

○金繁委員 それプラス、先ほどの、ほかの方法の委員会などの調査なんですけど、それについてはこの、今期の私たちでもう一回ぐらいやりますか。それとも、4月以降の議運の課題として記録しておきますか。

○吉村委員長 さっきちょっと触れたように、もう一回、多分うちの全協をする、しなきゃいけないかなと思っているので、まだ打合せしていないんですけども、その辺ぐらいで、資料集めは、その辺でちょっとしてはみたいと思いますけども、そのときに、もう一回、全協、皆さんで協議して、資料だけは何とか、全部はあれやけども、それ。

局長。

○本多事務局長 資料につきましては、先ほど紹介させていただいた、個別名出しますけども神戸総合速記様のシステム、うちのほうも入っているんですけども、その辺りの放送関係の設備を整えたらどのぐらいかかるかっていう見積り等は取らせていただきたいと思います。

あともう一点が、先ほどの話でしたら取りあえず議会前の全協と、会期中にあります予算・決算の委員会の放送をということでしたので、その辺りが実際実現可能かだけ、ケーブルテレビのほうには確認させていただいて、報告させていただきたいと思います。

以上です。

○吉村委員長 お聞きのとおりなんですけども。

金繁委員。

○金繁委員 先ほどから申しております、神戸速記さんのはやってくれるんですけど、事務局、議会のほうで録画して、それを完パケで渡すっていうオプションもあるんですけど、ただね、今の議会のその事務局のキャパでは難しいかと思っておりますので、その辺も例えばどのぐらいのキャパ、ほかの自治体、議会ですべてをやっている議会幾つもあるんですけど、そういうところの

調査というか問合せをすれば、あとキャパシティーが25%の、1人の25%のキャパがプラスになりますとか、そういうことも併せて、分かればお願いしたいんですけど、どうですかね。

○吉村委員長 どうですか。

局長。

○本多事務局長 次のこの議運の中で報告できるかは分かりませんが、一応その辺りにについても調査をさせていただきます。

以上です。

○吉村委員長 よろしいですか。

ほかにありませんか。

(「なし」と言う者あり)

○吉村委員長 ないようでしたら、長時間にわたり、大変貴重な御意見等頂きまして誠にありがとうございます。次回の日程については、あの。

(発言する者あり)

○吉村委員長 いやいや取りあえずこの部分。取りあえずこの分については、そういうことで締めたいと思いますので、日程についてはお任せいただきたいと思います。

ありがとうございます。

それでは次に、時間もあれなんですけれども、議会基本条例の検証についてに入らせていただきます。

議会基本条例を運営委員会において、検証作業をただいまから行います。

まず事務局長、事務局のほうで資料説明をお願いをいたしたいと思います。

本多局長。

○本多事務局長 説明させていただきます。

議会資料2の愛南町議会基本条例評価集計表を御覧ください。

12月9日に評価シートの提出を依頼しまして、1月31日の締切りで、議長を除く議員全員の提出をいただいております。この議会資料2の集計表につきましては、議員12名の評価等を集計し、記載しているものです。評価点につきましては、平均値の小数点第2位を四捨五入しております。

続いて議会資料3を御覧ください。

議会資料3の中で、赤字で書いている項目があると思います。評価内容につきましては、集計表の評価点をそのまま記載させていただいております。

続いて現況及び取組状況等につきましては、これは実績を事務局のほうで記載させていただいております。

続いて評価理由と、次のページの今後の取組(検討事項)につきましては、先ほどの集計表のほうから、事前に事務局のほうである程度意見を集約したものを記載させていただいております。なので、この赤字で書いている部分、評価内容の評価点についてはもう変更のしようがないんですけども、評価理由と今後の取組につきまして、この議会運営委員会の中で検証作業をしていただきたいと思いますと思っております。

以上です。

○吉村委員長 お聞きのとおり、事務局長のほうから、事務局のほうから説明がありました。

それでは、ただいまからこの委員会におきまして、議会資料2の各項目の評価理由と、そして今後の取組(検討項目)です。これについて、議会資料まず1の集計結果を基に、検証を行いたいと思います。

1、まず第1の活動原則及び議会活性化に関する事項について、お伺いをいたしたいと思いますが、説明のとおり赤字で書いたところです。よろしいですか。

どうですか。まず評価理由、これでよろしゅうございますか。よろしいですか。

(「はい」と言う者あり)

○吉村委員長 ありがとうございます。

次に、今後の取組(検討項目)ですね、これにつきましてはいかがでしょうか。よろしいですか。

(「はい」と言う者あり)

○吉村委員長 ありがとうございます。

それでは次に、2、町民と議会に関する事項。まず評価理由です。これについてはいかがでしょうか。もう朗読しなくていいでしょう。いかがでしょうか。よろしいですか。

山下委員。

○山下委員 意見がなかったら、もう現状でいいということでもどんどん進めていったらどうですか。

○吉村委員長 いいけど読む時間を。

○山下委員 読ましよるのこれ。

○吉村委員長 そうよ。読ましよるのよ。

(発言する者あり)

○吉村委員長 金繁委員は読んできとろうけど全員がもう一回。どうですか。

(発言する者あり)

○吉村委員長 いいですか。そしたら、ちょっと配慮し過ぎましたか。すみません。

そしたら、これについてはよろしゅうございますね。

(「はい」と言う者あり)

○吉村委員長 今後の取組についてもよろしゅうございますか。

(「はい」と言う者あり)

○吉村委員長 ありがとうございます。

それでは次、3、議会と行政に関する事項。まず評価理由、よろしゅうございますか。

(「はい」と言う者あり)

○吉村委員長 次に、今後の取組について、これもよろしゅうございますか。

(「はい」と言う者あり)

○吉村委員長 次、議会及び事務局の体制整備に関する事項。評価理由、これについてはどうですか。よろしゅうございますか。いいですか。

(「はい」と言う者あり)

○吉村委員長 次に、今後の取組について、これについてはいかがでしょうか。よろしゅうございますか。

(「はい」と言う者あり)

○吉村委員長 それでは次に行きます。その他に関する事項。評価理由、よろしゅうございますか。

(「はい」と言う者あり)

○吉村委員長 今後の取組について、これについてもよろしゅうございますか。

(「はい」と言う者あり)

○吉村委員長 ありがとうございます。

事務局長。

○本多事務局長 5のその他に関する事項なんですけども、ここで、この評価項目の中に第19条の議員報酬の改正というのがございましたので、一番最初に議員報酬の検討という部分で、結構細かく活動内容を載せているんですけども、評価理由のところであんまり議員の皆さんのほうからその部分について意見が少なかったんで、この内容を、例えば2ページ目、評価項目1のほうなんですけども、2ページ目に、議会活性化の項目の一つとして議員報酬の見直してという部分を記載しております。この程度に、この辺りについても、とどめて記載してはどうかという気がするんですけど、どうでしょうか。

○吉村委員長 局長のほうからそういうようなことなんですけども、いかがですか。よろしいですね。

(「はい」と言う者あり)

○吉村委員長 そしたら局長、そういうことで。よろしくお願いします。

これでなんですけども、非常に事務局、これをまとめるのに苦勞いたしたようでございます。この場で事務局に感謝いたします。ありがとうございました。

それでは、これをもちまして……。

金繁委員。

○金繁委員 お疲れさまでした。この検討項目って各1からその他まであるんですけど、これについては、今後検討して、議会として検討していくっていうのは、これは来期の検討課題として引き継いでいくっていうことでいいんですか、次の議長なり。それとも、何か少しでも前に進めるように、この3月、4月末まで検討しますか。その辺をちょっと確認させていただきたいんですけど。

○吉村委員長 あの、実は、これ4年に1回見直しなんですよ、この基本条例。

(「違う言いよる」と言う者あり)

○吉村委員長 4年やなしに1、1年に1回これをしているんですけども、ちょうど、これ1年1年いうのも、これは皆さんでなんですけども、これ1年1年よりも、これほかもちょっとあれしてみると、4年に1回なんですよ、この評価の見直し。4年に1回しているところが、これをですよ、見直し、検証を。だから1年1年でこれどうなのかというのは、また来期、新体制になって協議したらいいんじゃないかなと。とするならば今の金繁委員のも、我々もここで終わりですので、一応は。ここで決めてしまうのもどうかなとは思いますが、いかがなものでしょうか、どうでしょうか。言われることはよう分かるんですが。

金繁委員。

○金繁委員 そうですね、一応これ、いろんな議員から出た検討項目を、でもまあ議会としてまとめて公開されるので、町民から見たら、議会として取り組むんだなって見られますよね。私も取り組んだほうがいいと思うんですけど、それを、ある程度方向性を決めておかないと、これ書いて終わりになってしまうんじゃないかなっていうのがちょっとおそれとしてありまして、みんな忙しくて忘れていくので、そこをちょっと合意しておいたほうがいいかなと思った次第なんですけど。

○吉村委員長 今、金繁委員からああいう質問あったんですけども、これは今回初めてやないんですよ、評価。実際。今までほしたらどうやってきたかと。で、今までは御承知のとおりで、私もこれ、この評価の分は、過去の部分もどういうふうにしたかというのはもうこれ、金繁委員一番知つとると思うんですけども、おっしゃるとおりなんですよ。なんですけども、やっぱりそれがためには、やっぱりみんなで共有するというのが一番大事なんで、とすると、もう、ぐらいで、いうふうにするのが一番ええんじゃないかなとは思いますが、どうですか。

金繁委員。

○金繁委員 そうですね、ここで勝手に決めるわけにもいきませんし、全協で一度、その他のところででもいいので、もしくは議案に入れていただいて、話していただけたらと思いますね。ぜひ。

○吉村委員長 ほかの委員さんというよりも議長ここ出席していますので、議長、そういう意見も出ましたので、また全協のところで。

○佐々木議長 分かりました。

○吉村委員長 いうことで、そんなもんで、ほかの委員さん何かありますか、この件について。一応、全協で報告という形で、ただ今後、ちょうど改選前なんであれですけども、やっぱりそれ以降はまたいう形でやっていくべきだと思います。



ほかにはないですか。金繁委員の件について、ないですか。  
ないでしたら終わりますけども、その他は何かありませんか。  
(「なし」と言う者あり)

○吉村委員長 ないようですので、それでは、以上をもちまして議会運営委員会を閉会いたします。  
お疲れさまでした。ありがとうございました。

委員長